

広報平戸

夢あふれる 未来のまち 平戸

- Hirado City Public Relations -
広報ひらど

11

November 2024
No.230



特集
水道100周年
-安全安心な水をいつまでも-



Hirado city Public Relations
2024.11 No.230
広報ひらど 令和6年11月号

UD FONT
by MORISAWA

SOFTLINK
古紙配合の再生紙を使用しています。

【編集・発行】平戸市人課 電話 0950-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
TEL/0950-22-9102 FAX/0950-22-2419
URL <http://www.city.hirado.nagasaki.jp> E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
印刷/有限会社ケンホクプリント

11月のイベントカレンダー

11月の各種イベントや行政情報などをカレンダーで紹介します。

日曜 (SUN)	月曜 (MON)	火曜 (TUE)	水曜 (WED)	木曜 (THU)	金曜 (FRI)	土曜 (SAT)
世界遺産イルミネーション ●とき 11月1日(金)～30日(土) 18:30～21:00 ●ところ 春日集落案内所「かたりな」(平戸市春日町166-1)周辺の棚田						
3 文化の日 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～ ●シイラヴフェスタ(館浦漁協荷捌所) 9:00～15:00 ●中国伝統芸能披露(平戸文化センター) 18:30～	4 振替休日 ●脳トレ教室(永田記念図書館) 10:00～ ●北松北部クリーンセンター受入日(9:00～12:00、13:00～16:00)	5 休 永田記念図書館	6	7 ●市民課延長窓口(平戸市役所1階③番窓口) 17:15～19:00 ●認知症の人と家族のつどい(未来創造館) 13:30～15:00	8	9 ●第3回ひらどエコフェスタ(平戸文化センター) 10:00～15:00 ●みんなdeシネマ(未来創造館ホール) 14:00～ ●おはなし会(永田記念図書館) 14:00～ ●秋の全国火災予防運動(～15日)
10 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～ ●第40回大島村ふるさとまつり(大島村公民館前広場) 10:00～	11 ●脳トレ教室(永田記念図書館) 10:00～ ●税を考える週間(～17日)	12 ●年金相談(市役所本庁3階会議室) 10:00～15:00	13 ●市民総合相談生月地区(生月町中央公民館) 13:00～16:00 ●個別創業相談会(平戸市役所3階小会議室) 10:00～16:00 ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 10:30～	14 ●市民課延長窓口(平戸市役所1階③番窓口) 17:15～19:00 ●献血(平戸市役所) 9:30～13:00、14:15～16:00 ●若者応援相談会in平戸(平戸文化センター) 11:00～16:00	15 ●よろず相談会(田平町民センター) 10:00～17:00 ●障害者就業・生活支援相談会(未来創造館) 13:00～15:00 ●市民総合相談大島地区(大島村公民館) 13:00～16:00 ●平戸市における医療提供体制のあり方検討委員会(未来創造館) 15:00～	16 ●おはなし会(永田記念図書館) 14:00～ ●アネモネカフェ(未来創造館) 13:00～15:00
17 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～ ●いきつき鯉魚まつり(生月支所前広場など) 9:00～15:00 ●TEISEIKO NEXT 500(平戸文化センター) 13:30～15:30 ●平戸ナイトミュージアム・郵成功ランタンナイト点灯式(郵成功記念館付近) 17:00～19:00	18 ●脳トレ教室(永田記念図書館) 10:00～	19 休 永田記念図書館	20 ●市民総合相談中部地区(ふれあいセンター) 13:00～16:00	21 ●市民課延長窓口(平戸市役所1階③番窓口) 17:15～19:00 ●みんなdeシネマ(未来創造館ホール) 14:00～	22 ●ハロークin平戸市(平戸文化センター) 10:00～15:00	23 勤労感謝の日 ●おはなし会(永田記念図書館) 14:00～ ●「ケアニン」上映会(たびら活性化施設) 13:30～16:30
24 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 14:00～ ●休日のマイナンバーカード交付窓口(平戸市役所) 8:30～17:00 ●ひらど軽トラ市(木引田町・宮の町商店街) 9:00～	25 ●脳トレ教室(永田記念図書館) 10:00～ ●犯罪被害者週間(～12月1日)	26 ●年金相談(平戸市役所生月支所) 10:30～15:00	27 ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしのへや) 10:30～	28 ●市民課延長窓口(平戸市役所1階③番窓口) 17:15～19:00	29	30 ●親子で学ぼう!防災フェスタin平戸(たびら活性化施設) 10:00～15:00 ●おはなし会(永田記念図書館) 14:00～ ●ライブラリーコンサート(平戸図書館) 19:00～

広報電子版やイベント情報配信中
平戸市公式LINE

▲友だち追加はコチラ

先日、ひらどツデーウォークの取材に行きました。当日は天気にも恵まれ、たくさんの方がきれいな景色を眺めながらウォーキングを楽しんでいました。川内峠では、白いすきの穂が風でなびいて、とてもキレイでした。

ぜひ、皆さんも見に行ってみてください。

洋

芸術の秋、平戸市美術展覧会をはじめ文化・芸術イベントが盛りだくさん。また来年度には、長崎県で「第40回国民文化祭・第25回全国障害者芸術・文化祭」が開催されます。私は先日、コンサートの取材で演奏に魅了されたさまざまな芸術に触れた気持ちになりました。

福



平戸の新星 第27回

筆先に魂込めて書き上げる 文武両道パワフル姉弟

金曜日の夜、平戸文化センターで、双子の姉弟・鴨川涼乃さんと凌人さんは、真剣な面持ちで書をたしなんでいます。

2人は「筆で文字を書いてみたい」と小学校2年生のころから書道を始めました。取材時、涼乃さんは「幸福」の字を先生のお手本を見ながら集中して書き、凌人さ

んは「遊」の字を力強く書き上げ、達成感あふれる表情を浮かべていました。

涼乃さんは書道のほか、スイングスクールに通いつつ、「うずしおバレーボールクラブ」で週3回、練習に熱中しています。書道教室のある金曜日には、バレーボールの練習が終わるとすぐに、お母さんが作ったおにぎりを食べて、すずりの準備を始めます。

その努力の甲斐あって、第74回西日本小中学生書道大会の1次審査会では金賞を受賞し、平戸・松浦・北松地区代表に選ばれました。

凌人さんも週3回のスイミングスクールに通いつつ、今年から「平戸鬼洋蝶ミニバスクリニック」でバスケットボールの練習に励んでいます。

2人の今の目標は、同級生のライバルたちに負けないうらい、上手に字を書けるようになること。

明るい笑顔で文武両道を目指す鴨川姉弟の今後の活躍が楽しみです。



平戸小学校 5年 かもがわ すずの 鴨川 涼乃 さん (写真左)

平戸小学校 5年 かもがわ りょうと 鴨川 凌人 さん (写真右)

(岩の上町)

「楽しみながら頑張れ!!」

今できることを楽しんでほしいです。お父さんとお母さんは、2人の1番の応援団です。

頑張れ! 涼乃! 凌人!

父母 鴨川 和也 さん・久美子 さん

あごの魅力新たな形に



地域商社「平戸DMC共同企業体」の代表構成員である平戸観光協会が、「あご」の産地としてのPRと消費拡大を目指して新商品を開発し、9月25日、黒田市長へ完成を報告しました。

今回開発されたのは、缶詰め2種類と、あごの魚肉を使った焼小籠包(冷凍保存)の3種類。骨まで柔らかいあごの缶詰めは、甘い地元の醤油味と南蛮漬の2種類を味わうことができます。また、あごの焼小籠包は、魚の肉汁が溢れ出す本格派の味わいに仕上がっています。

古くから干物や出汁として親しまれてきたあごの新たな楽しみ方として提案されたこれらの商品。平戸ならではのお土産として、また日ごろのおかずやおつまみとしてお楽しみください。

- 商品名 ▶あご缶(生月醤油煮)
 - ▶あご缶(南蛮漬)※写真2
 - ▶あご焼小籠包(魚肉小籠包)※写真3
- ※市内直売所やアンテナショップなどで販売予定

人口の動き

()は、前月との比較
令和6年10月1日現在

■総人口 28,026人(-35人)	■平戸地区 16,026人(-24人)
■男性 13,362人(-5人)	北部地区 9,576人(-1人)
■女性 14,664人(-30人)	中部地区 3,075人(-14人)
■世帯数 13,610戸(+6戸)	南部地区 3,375人(-9人)
■市民課戸籍住民班 ☎22-9123	■生月地区 4,518人(-3人)
	■田平地区 6,597人(-5人)
	■大島地区 885人(-3人)

交通事故件数

令和6年9月末現在

■件数 25件(17件)
■死者 0人(1人)
■負傷者 27人(26人)

※()内は昨年同期

☎総務課危機管理班 ☎22-9101

火災救急件数

令和6年9月末現在

■火災 12件(21件)
■救急 1,389件(1,348件)

※()内は昨年同期

☎消防本部予防課 ☎22-3167

P 2	目次・あごの魅力新たな形に・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	平戸の新星
P 4~5	特集 水道100周年 -安全安心な水をいつまでも-
P 6~7	特集 パープルライトアップ -女性に対する暴力をなくす運動-
P 8~9	特集 ひらど健康プロジェクト ~がん検診を受けましょう~
P 10	大地のめぐみ
P 11	平戸ナイトミュージアム・地域おこし協力隊活動報告
P 12	そうだ図書館へ行こう
P 13	まち協トピックス・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 14	-地域でいきいき-通いの場・オレンジカフェ日程表
P 15	消費生活センター・国際交流員の日記
P 16~17	子育て・健康応援コーナー
P 18~22	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 23	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 24~25	まちのできごと
P 26	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 27	ハッピーバースデー
P 28	カレンダー

平成31年に完成した下亀浄水場の写真



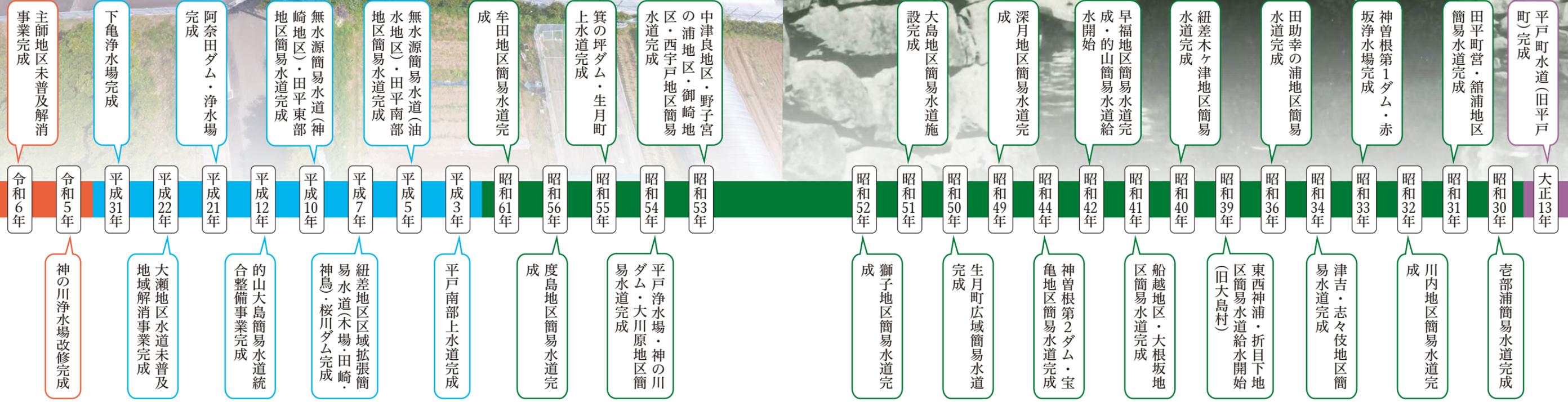
水道管が写った幸橋の写真



特集 水道100周年

-安全安心な水をいつまでも-

☎ 水道局総務班 ☎22-3838



平戸市水道事業の歴史

平戸市の水道事業は、旧平戸町が計画給水人口4千人、計画1日最大給水量440立法メートルとして認可を受け大正13年に給水を開始しました。4ページの写真は当時の幸橋で、水道管が通っていたことがわかります。

以降、上の年表のとおり、昭和30年に旧生月町、昭和31年に旧田平町、昭和39年に旧大島村と順次給水を開始し、戦後復興および高度経済成長期における水需要増加に対応するため、平戸浄水場や箕の坪ダムの整備、中南部上水道の統合および阿奈田ダム・浄水場の整備などを経て、計画給水人口2万9千240人、計画1日最大給水量1万4千70立法メートルの供給が可能になりました。

「安全」「安心」な水道水を「安定」供給します

平戸市では、給水人口の減少に伴う水道料金収入の減少に加え、昭和50年代に整備した水道施設の老朽化に伴う施設の更新など、経費の増大が今後も見込まれます。このことから、中長期的な視点に立った施設・設備の更新を行い、健全な水道事業の運営を目指して、今後もサービスの向上および安全で安心な水道水の安定供給に努めていきます。

水を大切に使いましょう～水は限りある資源です～

私たちの生活に必要な不可欠な水道は、大正13年の創設から、これまで長い年月をかけて給水区域を拡張してきました。現在では、家庭や学校、施設、会社、公園などさまざまな場所で水道の蛇口をひねれば、いつでもどこでも簡単に水が出てきます。
この水道は、皆さんが支払った水道料金収入で運営し、管路を含む水道施設の更新や、日々の水質管理、適正な浄水処理などを行い、皆さんに安全で安心な水道水を安定的に送り続けています。
しかし、地震などの災害や雨が降らない日が続くと水不足になると、水の使用に制限がかかってしまう恐れもあり、自由に水が使えなくなると、食事・洗濯・トイレ・入浴など、日常生活に影響が出ます。
水は限りある資源です。普段から蛇口をこまめに閉めることや、お風呂の残り湯の有効活用、歯磨きはコップに水を汲んで行うなど、大切に使うようにしましょう。

パープルライトアップ -女性に対する暴力をなくす運動-

企画課地域振興班 ☎22-9105

11月25日の「女性に対する暴力撤廃国際日」を前に、平戸市でも「パープルライトアップ」が行われます。紫に染まる平戸城や幸橋が、あらゆる暴力根絶への願いを静かに伝えます。

日常生活や地域社会における女性の視点の大切さに思いを馳せ、この光に心を寄せてみませんか。



- 1_平戸城(平戸市) / 2_旧時報鐘楼(群馬県) / 3_大阪城天守閣(大阪府) / 4_札幌市時計台(北海道) / 5_道の駅小豆島オリブ公園ギリシャ風車(香川県) / 6_迎賓館赤坂離宮(東京都) / 7_幸橋(平戸市)

※市外の写真は内閣府提供

Interview



平戸市男女共同参画推進委員会会長
すえよし りょう 末吉 亮 さん
(生月町)

私は、3年前から平戸市の男女共同参画推進委員になりました。

当初は、男女共同参画社会の推進とは具体的に何をやるのだろうと思っていました。私の職場は女性が多い環境で、すでに女性が活躍しており、推進することの実感がなかったというのが本音です。

全国的に男女共同参画社会が推進されていますが、身近なところでは、浸透していませんと感じることもあります。

例えば、「人前であいさつをするのは男性がやるべきだ」という意見が女性から出たこともありました。性別による役割分担の意識は無意識である場合が多いものの、男女問わず根強く存在していると思います。

私は、地域社会において女

性の視点が必要とされる分野は多いと思います。あらゆる分野で本人の意欲に応じて活躍できる機会をつくることは、男女双方が自分らしく生きていくために不可欠です。共働き世帯の増加や核家族化が進む中で、男性の家事や育児への積極的な参画は非常に重要です。夫婦が共働きなのに「食事の準備」や「洗濯」などの家事は女性の役割になっていませんか。私自身も、委員の活動を通じて、避難所の運営で女性の視点が不足していることを痛感しました。委員活動で経験したことをたくさんの人に共有していきたいと思っています。皆さんもまずは、「男女共同」という視点を日常的に意識することから始めていただきたいと思っています。

Interview



平戸市男女共同参画推進委員会委員・長崎県男女共同参画推進アドバイザー
さとぎ ゆき 里崎 雪 さん
(早福町)

私は、平戸市の男女共同参画推進委員を6年、県のアドバイザーを2年間務めています。

「男女共同参画社会」という言葉は認知されつつありますが、女性の立場から「男女共同参画社会の実現」について考えると、まだ多くの課題が残っていると感じます。

特に、家庭においては「家事・育児・介護」の多くを女性が担っているという声が多く聞かれます。

これは、女性が社会で活躍し、働き続けるための大きな負担となっており、男女共同参画社会の実現には、こうした負担を少しでも軽減するための仕組みづくりや価値観の共有を図ることから始めなければと考えています。

11月25日は、国連の定め

る「女性に対する暴力撤廃国際日」で、それに先立つ2週間11月12日～25日は、女性に対する暴力根絶のシンボルとしてパープルリボン運動が展開されています。パープルライトアップもこの一環として全国のランドマークなどで行われており、平戸市でも平戸城と幸橋で実施します。

「なぜ平戸城が紫？」という声が無だに聞かれますがこの運動は、さまざまな形態の暴力を無くすために、社会全体が声を上げて取り組むべき問題を可視化することが目標です。

パープルライトアップと情報発信を継続して行うことで多くの人々にこのメッセージが届き、暴力根絶に向けた意識を高めることができると思っています。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、パープルライトアップを行います。

ライトアップされた施設を見て、男女共同について考えてみませんか？

- ライトアップ期間 11月12日(火)～25日(月)午後7時30分～午後8時30分
- 対象施設 平戸城・幸橋



パープルリボン

がんの死亡数と罹患数

どのようながんで亡くなっているのか、部位別にみると、①の表のように、総数と男性は肺が、女性では大腸が最も多くなっていますが、どのようながんにかかっているのか②の表を見ると、総数では大腸、男性では前立腺、女性では乳房が最も多くなっており、死亡数の順位とは大きく異なっています。

がんの種類によって治りやすさが異なることが、死亡数と罹患数が異なる要因です。

①がん死亡数の順位(令和2年)

	1位	2位	3位	4位	5位
総数	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓
男性	肺	胃	大腸	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	乳房	胃

(出典：人口動態統計)

②がん罹患数の順位(令和2年)

	1位	2位	3位	4位	5位
総数	大腸	肺	胃	乳房	前立腺
男性	前立腺	大腸	肺	胃	肝臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮

(出典：人口動態統計)

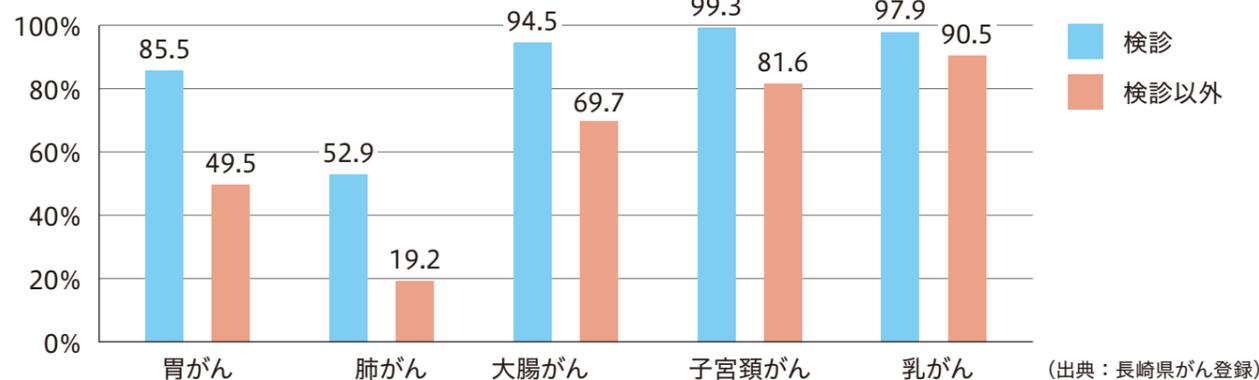
5年相対生存率

5年相対生存率とは、「がんと診断された人のうち5年後に生存している割合」が、「日本人全体で5年後に生存している割合」に比べてどれくらい低いかで表した数値です。100パーセントに近いほど治療で命を救えるがん、0パーセントに近いほど治療で命を救い難いがんであることを意味します。

グラフは、検診で発見された場合と検診以外で発見された場合のがんの種類別5年相対生存率です。

どのがんでも、検診で発見された場合が早期発見・早期治療に繋がり、生存率が高い結果となっています。

発見契機別5年相対生存率(平成20年～平成24年)



がん検診を受診しましょう

国が推奨する5つのがん検診(胃・肺・大腸・子宮頸・乳がん)の受診率(平戸市)は、数パーセントから10パーセント台と非常に低い状況ですが、多くのがんが見つかっています。(平成30年～令和4年の5年間で、全がん検診合わせて75人)

平戸市では、5つのがん検診に加え、血液検査でわかる前立腺がん検診や、肝がんの原因となる肝炎ウイルス検査も実施しています。また、65歳以上の大腸・胃・肺がん検診および40～60歳の乳がん検診の無料化や、集団検診だけでなく医療機関でも個別に検診が受けられます。他にも土曜日や日曜日にも受診できるようにするなど、がん検診を受診しやすい体制を整備しています。

日ごろから、生活習慣に気をつけてがんを予防し、検診を受診してがんの早期発見・早期治療に努めましょう。

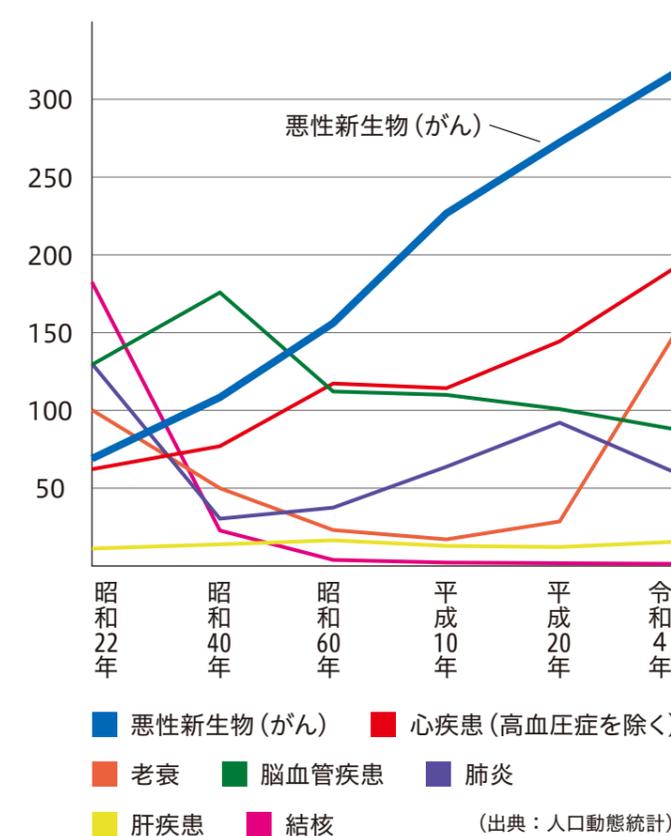


ヘルス 特集 ひらど健康プロジェクト

～がん検診を受けましょう～

☎健康ほけん課健康づくり班 ☎22-9125

主な死因別に見た死亡率(人口10万対)の推移



悪性新生物(がん)が原因で死亡する人が増えています
 全国の、主な死因による死亡率の推移(左表をみると、悪性新生物(がん)が一貫して上昇しており、昭和56年以降、死亡原因の第1位となっています。
 令和4年度に、がんで死亡した人は、全国で38万5千797人で、全死亡者に占めるがんの割合は、24.6%、平戸市でも24.1%となっており、およそ4人に1人はがんで亡くなっていることになります。

日本人の2人に1人はがんにかかる
 と推計されています。
 がんは、喫煙や大量の飲酒、不適切な食事、運動不足といった生活習慣や、細菌・ウイルスなどの感染が主な要因と考えられています。しかし、要因がわかっていないものも多く、現在、「日本人の2人に1人は一生のうち何らかのがんにかかる」と推計されています。
 また、がんにかかる人も増え続けており、これらは高齢化とも関連しています。

HIRADO NIGHT MUSEUM
平戸ナイトミュージアム

エリア内無料
※施設入館の場合のみ有料

平戸ナイトミュージアム

とき 11月1日(金)
～令和7年1月13日(月・祝)
午後6時～午後9時

ところ 平戸城・亀岡公園・平戸港交流広場・平戸オランダ商館
期間限定エリア

▶ 棲霞園
11月25日(月)～30日(土)

▶ 鄭成功記念館付近(川内町)
11月17日(日)
～令和7年1月13日(月・祝)

鄭成功ランタンナイト点灯式
11月17日(日)午後5時～午後7時
▶ 内容 ちびっこ芸能、出店など

イベント詳細はこちら▶

平戸城 夜間特別展

とき 11月23日(土)
12月7日(土)・14日(土)・21日(土)
令和7年1月11日(土)

ところ 平戸城

観光課観光振興班 ☎22-9140

地域おこし協力隊活動報告 vol.7

地域おこし協力隊向け研修会

「キャリア設計」をテーマに学びました

9月4日～6日の期間、長崎県主催の研修会に参加し、短い任期の中で、自分らしさを追求しつつ、地域貢献していく働き方を学びました。

齊藤 三花 隊員(写真右)

他市の協力隊との交流を通して、地域との関わり方や将来への考えなどを意見交換しました。また、人に伝える話し方を学び、残り半年の活動に繋げていけるよう努めていきます。

古家 のぞみ 隊員(写真左)

組織や企画の方向性における道徳と経済のバランスの大切さを学びました。今後はそういった視点を意識しながら、目的を達成しつつ収益を上げられるような企画を実施したいと思います。

園田 美貴 隊員(写真中央)

視察先のコミュニティカフェ「ソトノマ」では、地元の人、観光客、移住者が集まり繋がるアットホームな空間に感銘を受けました。協力隊として、平戸のことをもっと知り、地域の人に寄り添える場所づくりを目指したいと思います。

平戸市ホームページに活動報告を随時掲載します。ぜひご覧ください。▶



企画課移住・定住政策班 ☎22-9105



平戸市農業委員会から農地所有者の皆さんへ

大地のめぐみ

問 農業委員会事務局

(農業振興課内) ☎22-9172



ストップ!農地の違反転用

農地の転用とは、農地を宅地や駐車場、資材置き場、太陽光発電施設を設置するなど、耕作以外の目的に使用することです。農地を転用する場合は農業委員会の許可などが必要であり、許可を取らずに違反転用した場合、3年以下の懲役または300万円以下(法人は1億円以下)の罰金を科せられる場合があります。

また、農地を改良する場合(農地のかさ上げや、小さな農地をまとめたなど)も農業委員会への届出が必要です。農地の転用などを考えている場合はまず、農業委員会へご相談ください。

「地域計画」の話し合いに参加しましょう!

地域計画とは、地域農業のあり方について話し合った結果を、計画と地図にまとめた将来の地域農業の設計図です。話し合った内容を可視化した「目標地図」を作成し、作成後は見直しを行いながら、地域農業の維持発展に活用していきます。この計画では、農地の所有者や耕作者の皆さんの話し合いへの参加と、農地利用についての意向確認が不可欠です。

市から話し合いへの参加をお願いする場合がありますので、積極的なご協力をお願いします。



▲地区協議の様子



▲地域計画について詳しくはこちら

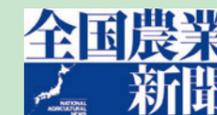
全国農業新聞

農業委員会のネットワークが発行する週刊(月4回金曜日発行)の農業総合専門誌

○申込先 ▶ 農業委員会事務局

▶ 地区農業委員

○購読料 月額700円



最低賃金改定

10月12日から、長崎県の最低賃金が改定されています。農作業の受委託を行う場合は1時間当たり「953円」を下回らないようご注意ください。

農地の賃借のご相談は農業委員会へ

口約束での農地の賃借は、貸し手と借り手の双方の誤解でトラブルになるというケースも珍しくありません。農地を賃借する際は、必ず農業委員会へご相談下さい。

根拠法令	制度の特徴
農地法第3条	賃借の許可を受けるもので、解約時にも許可が必要です。
農地中間管理制度	農地バンク(農地中間管理機構)を通して利用権の設定を行う方法です。貸主は確実な賃料の収入が期待でき、借主は周辺農地に規模拡大したい場合など、公社とのやりとりにより農地の賃借を行うことができます。 令和7年4月から、農地の賃借は原則、本制度を利用した手続きになります。

農業者年金で安心・豊かな老後を

少子高齢化に強い積立方式・確定拠出型の年金です。次の要件に該当する農業従事者が加入できます。

- 加入要件 ①国民年金第1号被保険者
②年間60日以上農業に従事
③20歳以上60歳未満の人または、60歳以上65歳未満の国民年金任意加入者

○税制優遇措置 保険料は全額、社会保険料控除の対象となるため、所得税や住民税の節税につながります。
※年金は生涯支給されます。加入者や受給者が80歳未満で亡くなった場合は「死亡一時金」の制度があります。
※条件を満たすと、保険料の国庫補助が受けられます。

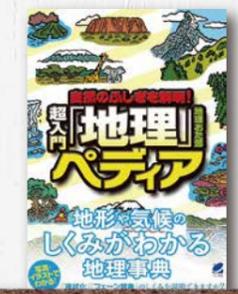
図書館へ行こう

本は、市内の図書館・図書室どこでも貸出・返却できます。

おすすめの
新刊

『自然のふしぎを解明！
超入門「地理」ペディア』
著/地理おた部
出版社/ベレ出版

地形や気候は、農業や工業に大きな影響を及ぼし、私たちの暮らしにも深く関わっています。日本には水資源に恵まれ、どこにでも温泉がある一方で、食料や衣類を作るために必要な水「仮想水」を大量に輸入しているのです。自然のふしぎ、世の中のしくみがわかる1冊です。



『海風』
著/今野敏
出版社/集英社

江戸時代末期、浦賀にその姿を現した四隻のアメリカ軍隊。強大な武力で日本に開国を求める艦隊司令長官ペリーの対応に幕府は苦慮していた。開国が攘夷か揺れ動く中、次代を担う若者たちが未曾有の国難に立ち向かう。



『モノ MONO』
著/小野寺史宜
出版社/美業之日本社

モノレールの内側には、様々な人間ドラマがあります。2024年に開業を迎えた、「東京モノレール」を舞台に、日々モノレールを支え、走らせる社員たちの日々を描いた本です。



『全校生徒ラジオ』
著/有沢佳映
出版社/講談社

過疎の村にある中学校。生徒は、女子4人だけです。彼女たちはポッドキャスト(ネット上の音声コンテンツ)を始めます。タイトルは「全校生徒ラジオ」。そこから起こる小さな奇跡を描いた青春小説です。



『できるよできるよ』
作・絵/ブリッタ・テッケントラップ
出版社/ひさかたチャイルド

秋になり、庭には落ち葉がいっぱい。2匹のハリネズミが落ち葉集めに掛かります。大はりきりで始めた落ち葉拾いでしたが...



『空飛ぶクルマ大研究』
監修/中野冠
出版社/PHP研究所

いよいよ現実的になってきた、道路を走りかつ空も飛ぶ乗り物「空飛ぶクルマ」は、1世紀以上前から開発が進められています。その特徴や用途、今後の課題などが紹介されている本です。



※掲載しているイベントの開催については、変更となる場合があります。

まち協トピックス 11月のイベント情報などをピックアップ



11月のまち協の取り組みにご注目ください!

問 企画課地域振興班 ☎22-9105

◆第40回大島村ふるさとまつり

とき 11月10日(日) 午前10時～

ところ 大島村公民館前広場

大島自慢の地場産品の出し物や、大島地区内の団体が屋台を出店するイベント。ステージイベントもいくつか予定しています。ぜひ遊びにきてください。



大島村まちづくり運営協議会 ☎55-2522

◆いきつき勇魚まつり

とき 11月17日(日) 午前9時～午後3時

ところ 生月町開発総合センター、平戸市役所生月支所1Fロビー、平戸市役所生月支所前広場、生月町中央公民館

「自然の宝庫」生月島!地元の絶品の農水産品の販売やステージイベントなど、生月の魅力あふれるまつりに、ぜひ遊びに来てください。



生月地区まちづくり運営協議会 ☎29-9080

「古写真」から見る平戸の記憶遺産 vol.68

問 文化交流課文化遺産班 ☎22-9143

大正末期ごろの平戸オランダ商館と平戸港

平戸オランダ商館は、1609年～1641年の33年間存続した東アジアにおけるオランダの重要な貿易拠点でした。

平戸では江戸時代以前から、国際交易港として、中国やポルトガル、イギリス、オランダなど諸外国と積極的に交易が行われ、外国の地図には「Firando」と記されていました。多くの外国船が平戸港に入港しており、オランダ船が入港する際は、祝砲を放っていたという記録も残っています。

写真は、大正末期ごろと現在の商館周辺の風景です。左側の建物が集中していた場所は、現在、平戸港交流広場として整備されています。また、右側の「1639年築造洋風大型倉庫(平戸オランダ商館)」が復元された場所にも、当時は建物が並んでいます。



大正末期ごろの写真



現在の写真

図書館のイベント情報

会場	主なイベント	開催時間
平戸図書館	おはなし会 (おはなしのへや)	毎週日曜 午後2時～
	赤ちゃんおはなし会 (おはなしのへや)	13日(水)・27日(水) 午前10時30分～
	「みんなdeシネマ」(未来創造館ホール) 『愛する人に伝える言葉』(フランス:122分)	9日(土)・21日(木) 午後2時～
	ライブラリーコンサート(平戸図書館) ■今月の出演は、「琴樹会」のみなさんです。(予定)どうぞお楽しみに。	30日(土) 午後7時～
永田記念図書館	おはなし会 (永田記念図書館)	毎週土曜 午後2時～
	脳トレ教室(永田記念図書館)	毎週月曜 午前10時～

今月の休館日 永田記念図書館: 5日(火)、12日(火)、19日(火)、24日(日)、26日(火)

各図書館・図書室連絡先

- 平戸図書館 ☎22-4017
- 永田記念図書館 ☎22-9182
- 南部公民館図書室 ☎22-9191
- 生月図書室 ☎22-9202
- 田平町中央公民館図書室 ☎22-9211
- 大島村公民館図書室 ☎55-2511

図書館ホームページ

http://www.hirado-lib.jp
スマートフォンなどから二次元コードを読み込んで簡単にアクセスできます。



「消費生活センター」から身近な情報をお届け

詐欺被害にあわないために

国際電話番号からの二重電話詐欺が急増中！

固定電話やスマートフォンに+1や+8などから始まる国際電話番号から着信があり、「電話料金が未納です」「支払わないと裁判になりますよ」などと焦らせ、お金を振り込ませる**国際電話詐欺**が後を絶ちません。

悪質な詐欺の対策に、国際電話の発信信ができないよう休止する無償のサービスがありますのでご利用ください。

○**申込先** 国際電話不取扱電話番号受付センター

(☎0120・210・364)

▼オペレーター受付 平日 午前9時～午後5時

▼自動音声案内 24時間受付

訪問購入からのトラブル

「いらなくなつたものを何でも買い取ります」と電話があり、承諾すると相手が自宅を訪問し、貴金属を見せてるような言われ、目を離したすきに貴金属を持ち去られたというトラブルの相談が県内であつていきます。

訪問購入(出張買取)事業者の中には、あの手この手で来訪の承諾を得ようとしていたり、強引に買い取ろうとする事業者もいます。訪問不要な場合はきっぱり断りましょう。

また、訪問を承諾した場合でも、1人では対応しないようにしましょう。

困ったら早めに消費生活センターや警察に相談してください。

問 市民課消費生活センター ☎22-9122

一地域でいきいき一通いの場 VOL.90

平戸市内各地域で、週に1回以上、「平戸よかよか体操」や趣味活動を行う住民主体の通いの場を紹介します。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-9133

「ほがらかにみんなで！」

令和5年11月の発足から活動を継続しています。町民運動会などで歌う地区応援歌の「ほがらかに歌いつつ〜♪」との歌詞から名付けました。

ほがらかクラブ 代表/池田 まさのぶ 正伸さん

活動日/月曜日 午前9時～

活動場所/堺目地区活性化センター

開催地区/生月町堺目地区

特徴/女性が多く、和気あいあいと活動しています。よかよか体操の後は、地区の「日の出会」の皆さんが作ったデザートを食べて語らいます。



「平戸よかよか体操」CD・DVDを無償貸し出し中です！また、平戸市ホームページでも動画を公開しています！

11月のオレンジカフェ日程表

※参加料がかかる場合があります。

平戸市内各地域でオレンジカフェを開設しています。内容は、脳トレ、認知症予防講話、情報交換、茶話会、専門職相談など、事業所ごとに異なります。参加する際は、下表の連絡先に事前にご連絡ください。

名称	とき	ところ	連絡先
認知症予防カフェ「とかじん」	11月24日(日) 10:00～12:00	デイサービスセンターとかじん(岩の上町)	デイサービスセンターとかじん (☎23-3388)
介護予防カフェ「毎快Deカフェ」	11月2日(土) 9:00～11:00	木引田介護スクエア内(木引田町)	リハビリ特化型通所介護毎快 (☎22-7154)
介護予防カフェ「よろうで喫茶」	11月19日(火) 10:15～12:00	平戸市社会福祉センター(岩の上町)	平戸市社会福祉協議会 (☎22-2180)
認知症予防カフェ「およりよ」	11月30日(土) 10:00～11:30	ホープドリーム(職人町)	地域包括支援センター (☎22-9132)
介護予防カフェ「えつなん」	11月10日(日) 10:00～11:30	平戸荘デイサービスセンター(紐差町)	代表 濱田 (☎090-3850-8153)
認カフェ「いなほ」	日程は連絡先へお尋ねください	和く話く交流館(生月町)	いなほグループ (☎53-3012)
介護予防カフェ「ゆ〜らり」	11月20日(水) 10:30～12:00	生月高齢者生活福祉センター(生月町)	平戸市社会福祉協議会生月支所 (☎53-2615)
介護予防カフェ「ふれあいカフェ」	11月14日(木) 14:00～16:00	大島高齢者生活福祉センター(大島村)	平戸市社会福祉協議会大島支所 (☎55-2100)
介護予防カフェ「ニコニコ」	11月7日(木) 13:30～15:00	平戸市福祉保健センター(田平町)	平戸市社会福祉協議会田平支所 (☎57-2223)
介護予防「ふれあいカフェ」	11月20日(水) 10:00～11:30	東地区交流センター(田平町)	田平まちづくり協議会 (☎29-9008)

国際交流員 日記

我在平戸

vol.10

「南音」を平戸で聴きましよう！

今年、鄭成功生誕400周年記念事業の一環として、11月3日、平戸文化センターで、平戸市の友好都市・中国福建省南安市の芸能団体が、高甲劇、糸操り人形劇、南音、古箏演奏、二胡演奏など、中国の魅力的な伝統芸能を披露します！

中でも、高甲劇、糸操り人形劇、南音は、いずれも閩南地区(福建省南部)の独特な芸能です。

7月の鄭成功生誕前夜祭では高甲劇と糸操り人形劇が披露されましたが、南音は平戸で初めて披露されます。

南音は中国で歴史のある漢民族の音楽で、大量の曲目、伝統楽器および独自の楽譜形式により、漢や唐の時代以



国際交流員 張 芸 (チョウ・ゲイ) (中国出身)

降の中国音楽の血を引き継ぐ「中国音楽の歴史における生きた化石」と称されています。南音の曲目は、主に男女の愛情や歴史的な物語を題材にしています。一般的には、右側に琵琶、三弦、左側に洞簫、二弦が配され、中央で拍子を取る人が歌います。

昔の閩南地区の方言で歌われ、その発音には古代漢語の韻が残っています。美しい歌声と緩やかなリズム、古風で優雅な調べが特徴です。ぜひ、この機会にお聴きください！



▲南音の演奏の様子 (写真提供：南安市政府)

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143

「献血」は命をつなぐボランティア

☎ 健康ほけん課健康づくり班 ☎22-9125

下記のとおり献血を受け付けますので、皆さんご協力ください。

○献血日程

とき	ところ	受付時間
11月14日(木)	平戸市役所	9:30～13:00 14:15～16:00



今月の持ダネ

11月は「秋のこどもまんなか月間」
～オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン～

☎ こども未来課子育て支援班 ☎22-9137

児童虐待による国内の死亡事例は年間70件を超えています。社会全体で解決していくべき問題です。

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、首を絞める、溺れさせるなど。
性的虐待	子どもに性的行為をする、子どもに性的行為を見せる、ポルノグラフィティの被写体にするなど。
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔な環境の中で生活させる、車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど。
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(面前DV)など。

○少しでも虐待の可能性を感じたら、迷わずお電話を!

▶ 児童相談所全国共通ダイヤル ☎189(無料) ▶ こども未来課子育て支援班 ☎22-9137

※ 通告・相談した人やその内容に関する秘密は守られます。

子どものサイン

- ▶ いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声が聞こえる ▶ 不自然な傷や打撲の跡がある
- ▶ 衣類や身体がいつも汚れている ▶ 夜遅くまで1人で遊んでいる

保護者のサイン

- ▶ 小さい子どもを家に置いたまま外出している ▶ 子どもの教育に関して拒否的・無関心である
- ▶ 子どものけがについて不自然な説明をする

○子育てに悩んだら

出産や子育てにあなた自身が悩んだ時は、こちらにご相談ください。

▶ 児童相談所相談ダイヤル ☎0120-189-783 ▶ こども未来課子育て支援班 ☎22-9137

○親子のための相談LINE(匿名可能) ※平日午前9時～午後5時受付

子育てや親子関係について悩んだ時に、子ども(18歳未満)とその保護者などが相談できる窓口です。長崎県の専門の相談員が対応します。

▶ 相談方法 LINE公式アカウント「親子のための相談LINE」を友達追加して、トーク画面の案内に沿って入力してください。



子育て・健康応援コーナー



このコーナーでは、子育てや健康に関する旬な情報を「お知らせ」します。特定健診やがん検診などの日程は、対象者に配布予定の「平戸市健(検)診日日程表」をご覧ください。



11月の各種相談および赤ちゃんの健診など

☎ こども未来課母子保健班 ☎22-9136

日にち	ところ	種類および受付時間
11月8日(金)	大島村公民館	育妊母 10:00～11:00
11月12日(火)	平戸市福祉保健センター(田平)	育妊母 10:00～11:30
11月22日(金)	平戸文化センター	乳 12:45～13:15
11月26日(火)	平戸市福祉保健センター(田平)	パ 10:45～11:00
11月29日(金)	生月町中央公民館	乳 12:45～13:00 1 3 12:30～12:45

乳 乳児健診 1 1歳6カ月児健診 3 3歳児健診 妊 妊婦健康相談 母 母子健康相談 育 母乳育児相談支援 パ パパ・ママ教室

親子で遊んで、ママ友作ろう(就学前交流の場)

※開所時間などの詳しい情報は、子育て応援ガイドブック「おひさま」をご覧ください。

施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先
トコトコ(田平:保健センター)	57-1943	中津良保育所(南部:中津良保育所)	27-0475	よちよちクラブ(生月:山田児童館)	53-1759	おひさまひろば(田平:平戸口社会館)	57-0236
あいちゃん広場(北部:愛の園保育所)	22-2244	堤保育園(南部:堤保育園)	27-1084	めばえ広場(生月:認定こども園めばえ)	53-0496	さくらんぼ広場(田平:若葉保育園)	57-3028
かもめネットワーク(北部:しおかこども園)	22-3360	小嶋こども園(南部:小嶋こども園)	27-0333	いきつきげんきっこ広場(生月:生月こども園)	22-9206	はなぞの広場(田平:花園認定こども園)	57-0744
みのりの樹1(北部:みのりこども園)	22-2575	津吉保育所(南部:津吉保育所)	27-0222	やよいプレイランド(田平:やよい幼稚園)	57-0789	しまっこ広場(大島:大島村保育所)	55-2006

11月の休日当番医(診療時間:午前9時～午後5時)

☎ 平戸市医師会 ☎20-0011

日にち	医療機関	住所	連絡先
11月3日(日・祝)	谷川病院	平戸市田平町山内免400番地	57-0045
11月4日(月・祝)	北川病院	平戸市浦の町737番地	22-2344
11月10日(日)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151
11月17日(日)	くわはら医院	平戸市宮の町581番地	22-2306
11月23日(土・祝)	青洲会病院	平戸市田平町山内免612番地4	57-2155
11月24日(日)	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151

いざというとき

急な病気やケガで救急車を呼ぶ?病院に行く?迷ったら

●救急医療電話相談 ☎ # 7119

子どもが急な病気になったら

●小児救急電話相談センター

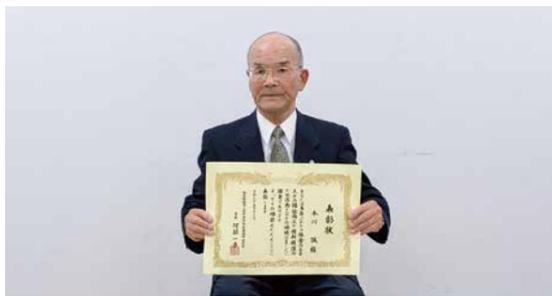
(受付時間18:00～8:00)

※土日祝日は24時間対応

☎ # 8000 または ☎095-822-3308

日身体障害者団体連合会表彰受賞

生月町身体障害者福祉協会会長(平成17年～)の本川誠さんへ「日身体障害者団体連合会・組織活動功労表彰」が授与されました。身体障害者相談員(昭和63年～26年間)や長崎県身体障害者福祉協会連合会理事(平成28年～4年間)を歴任し、障がい者の福祉向上への貢献が評価されました。



全国障害者スポーツ大会出場を報告

第24回長崎県障害者スポーツ大会フライングディスク競技で入賞した第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」の出場選手が市長室を訪れました。

- ▶末永 克記さん(写真中央)
- ▶藤永 貴之さん(写真右)
- ▶置屋 優二さん(写真左)



内閣府「社会参加章」受章

小中学生への農作業体験などを指導している中野地区老人クラブ連合会(石田康臣会長)が、地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者グループとして、内閣府が国民の参考として紹介する「令和6年度内閣府社会参加活動事例」に選ばれ、黒田市長から「社会参加章」の書状と盾が伝達されました。



ねんりんピック全国大会出場を報告

第21回長崎県ねんりんピックスポーツ交流大会で優勝した第36回全国健康福祉祭とっとり大会の出場選手が市長室を訪れました。

- ▶田原 正伸さん(水泳男子平泳ぎ・写真右)
- ▶岩田 紀恵美さん(テニス女子ペア・写真左)



見逃せない情報がココに

見落としがちだけど重要な「募集」「お知らせ」などの「情報」が満載
このページも見落とさないで、要チェック!

- 平戸市役所 ☎22-4111
- 生月支所 ☎22-9200
- 田平支所 ☎22-9210
- 大島支所 ☎55-2511
- 中部出張所 ☎22-9180
- 南部出張所 ☎22-9190
- 館浦出張所 ☎22-9204
- 度島連絡所 ☎22-9176

福岡障害者職業能力開発校(北九州市若松区)では、令和7年度の訓練生を募集します。

○**募集科目** ①3D・CAD科 ②プログラム設計科 ③商業デザイン科 ④OA事務科 ⑤流通ビジネス科(流通ビジネス科音声パソコンコース) ⑥総合実務家 ⑦職域開発科

○**訓練期間** 1年間(②は2年間、⑦は6カ月間)

○**訓練定員** ①～④20人、⑤30人うち5人は音声パソコンコース、⑥15人、⑦10人

○**募集期間** 11月11日(月)～令和7年1月10日(金)

○**入校日** 令和7年4月9日(水)

◎**問 福岡障害者職業能力開発校**
(☎093・741・134)

募 集

職業訓練生募集(障がいのある人)

障がいのある人の自立と安定した職業生活の実現を応援することを目的として、障害者就業・生活支援相談会を左記のとおり開催します。

長崎県北地域障害者就業・生活支援センターの職員が相談に応じます。ぜひご利用ください。

○**と き** 11月15日(金)午後1時～午後3時

○**と ころ** 未来創造館会議室

◎**問 長崎県北地域障害者就業・生活支援センター**
(☎0956・76・8225)

お知らせ

障害者就業・生活支援相談会

国税庁では、毎年11月11日～17日の期間を「税を考える週間」として定めており、令和6年度は、「これからの社会に向かって」をテーマとして、さまざまな広報広聴活動を行っています。

◎**問 平戸税務署**
(☎23・2131)

◎**問 税務課固定資産税班**
(☎22・9117)

土地の利用状況が変わった場合や、家屋の新築・増築・改築・用途変更(店舗を住宅にするなど)、取り壊しをした場合はご連絡ください。

税を考える週間

▼各種イベントの実施
▼税に関する作文の表彰
▼その他、税の作品展の開催など

▲詳細はこちら

九州電力

はじめやすい **オール電化キャンペーン**

Wでチャンス!
商品券または選べるデジタルギフト

ご応募で **対象者全員もらえる!**
3,000円相当

50名様に **抽選で当たる!**
30,000円相当

現在、ガス・石油機器等をご利用で、購入対象期間中に対象の **エコキュート** または、 **IHクッキングヒーター** をご購入・ご成約の方! (新築の方は除く) ※キャンペーン適用には条件があります。詳しくはこちら▼

購入対象期間
2024.10.1(火)～12.31(火)

応募期間
2024.10.1(火)～2025.1.31(金)

平戸推奨 — ふるさとの味 —

ひらどロマン

平戸市森林組合

平戸市宝亀町91-1
TEL 0950-28-0300

南井元産業 しいたけ生産部

平戸市戸石川町7-1
TEL 0950-22-3104

11/10 無電柱化の日

◎ 都市計画課ふるさと景観班 ☎22-9165

「防災」「安全・快適」「景観・観光」の観点から無電柱化が求められています。平戸市でも、順次工事を進めています。



▲国土交通省ホームページ

防災

大規模災害時の道路寸断や停電を防ぎます。

安全・快適

歩道を広げ安全・快適に歩けるようになります。

景観・観光

電柱・電線をなくし美しい景観を取り戻します。



▲台風で断線した電柱



▲無電柱化が完了した地区

11月30日(土)に小中学生を対象とした親子で学べる防災フェスタが開催されます。イベントでは地震体験車や防災カルタなど防災ブースが複数展開されます。また、防災ブースでスタンプを集めて景品と交換できるスタンプラリーも行われますので、皆さん奮ってご参加ください。

親子で学ぼう！防災フェスタin平戸

◎ 問 北松浦青年会議所 ☎22-7752



▲申し込みはこちらから

※スタンプラリー参加には事前申し込みが必要です。左の二次元コードからお申し込みください。
○とき 11月30日(土) 午前10時～午後3時
○ところ たびら活性化施設
○申込締切 11月10日(日)

お知らせ

放置廃船の処分

使わなくなった船を港湾・漁港施設などに放置すると、港の利用の妨げとなるだけでなく、油漏れや廃船の流出による事故、ゴミの不法投棄の誘発や景観の悪化など、様々な問題が発生します。

所有者・管理者は責任をもって適正に処分しましょう。処分方法は、産業廃棄物処分業者や、FRP船リサイクルシステム登録販売店などにご相談ください。
◎ 問 水産課総務管理班 ☎22-9153



秋の全国火災予防運動

これからの季節、暖房の使用が増え、空気も乾燥するため、火災が起こりやすくなります。火災はちよつとした不注意、不始末から起こります。この機会に防火への意識を高めていきましょう。

○期間 11月9日(土)～15日(金)
○全国統一防火標語
守りたい 未来があるから火の用心
◎ 問 消防本部予防課 ☎22-3167

犯罪被害者週間

○期間 11月25日(月)～12月1日(日)
平戸市と平戸警察署では、犯罪被害者などの被害回復・軽減のため、被害者の視点できめ細やかな支援活動を行っています。犯罪被害者支援にご協力ください。
◎ 問 平戸警察署 ☎22-3110

令和6年度みんなで“歩こーで!”(長崎県市町対抗歩数競争)

◎ 長崎県福祉保健部国保・健康増進課 ☎095-895-2495

長崎県では、県民の健康増進を図るため、「令和6年度みんなで“歩こーで!”(長崎県市町対抗歩数競争)」を開催します。

ながさき健康づくりアプリ「歩こーで!」では、県民が楽しく健康づくりに取り組めるよう、ウォーキングなどさまざまな方法でポイントを獲得し、地域の協力店でのサービス利用や県産品などの抽選会に参加できます。このイベントでは、第1位～第3位になった市町のアプリ利用者には、副賞としてポイントが付与されます。この機会に健康づくりに取り組みましょう。



▲Android版 ▲iOS版

- 開催期間 ～30日(土)
- 参加要件 ながさき健康づくりアプリ「歩こーで!」をダウンロードし地域を登録する。(自動参加)
- 順位の決定方法 アプリ利用者の11月(1か月間)の平均歩数とダウンロード率により決定します。
※表彰の対象および副賞 ▶第1位 500ポイント ▶第2位 300ポイント ▶第3位 100ポイント
▶ジャンプアップ賞(前年同月比の平均歩数が最も増えた市町) 100ポイント
※ポイントは、1位～3位の市町のアプリ利用者全員に付与されます。

消防団協力事業所の認定

◎ 消防本部総務課 ☎22-3167



9月20日、実勇建設・浦上工務店(ともに宝亀町)が、平戸市消防団協力事業所に認定されました。消防団員在職数や消防団活動への協力状況、地域防災体制の充実強化への貢献などの条件を満たす事業所が認定されます。これで現在の平戸市消防団協力事業所数は29事業所となりました。

安定した医療提供体制確保のために

◎ 健康ほけん課 ☎22-9125



平戸市の安全安心な地域医療と持続可能な医療提供体制の確保に向け、黒田市長と山下病院事業管理者兼生月病院院長、平戸市民病院院長らが長崎大学を訪れ、永安学長へ「国境を越えた地域医療支援機構による取組の継続実施」と「医師確保への支援」の要望書を提出しました。

想いをかたちに...
故人と語り、自分を見つめ直す...
お墓は大切な家族の記念碑です。
墓石・記念碑・設計～施工

有限会社 松永石碑店
〒859-5704
長崎県平戸市生月町山田免2331
TEL 0950-53-2816

ドイツのカールツァイス本社でレクチャー!

NATURAL TEETH 歯
なちゅらるティース

長崎県平戸市生月町老部浦3-1
(生月JAカンパインスタンド近く)
TEL 0950-26-5555
完全予約制 | 生月 歯医者 | 検索

CAR SHOP
Tanaka Motors
田中モーターズ

新車・中古車販売 田中モーターズ
車検 点検 钣金 保険
〒859-5152 長崎県平戸市鏡川町1146-1 TEL 0950-22-2674

相続による名義変更はお済みですか?
登記費用のお見積もりは無料です。
まずはお気軽にお問い合わせください。
☎0950-26-0077
登記手続きならおまかせください! スタッフ一同お待ちしております!

松田信哉司法書士法人 平戸事務所
代表司法書士 松浦寛 (登録番号:長崎445号)
平戸市築地町561-1 (平戸市役所から徒歩3分)

各種相談

■年金相談(完全予約制)

- 11月12日(火) 10:00~15:00
平戸市役所本庁3階会議室
○11月26日(火) 10:30~15:00
生月支所
佐世保年金事務所(☎0956-34-1189)へ前日までにご予約ください(予約受付時間平日9:00~17:00) ※翌月以降の予約も受付けています。
健康ほけん課国保年金班 ☎22-9124

■市民総合相談

- 11月13日(水) 13:00~16:00
生月町中央公民館(生月地区)
○11月15日(金) 13:00~16:00
大島村公民館(大島地区)
○11月20日(水) 13:00~16:00
ふれあいセンター(中部地区)
市民課消費生活センター ☎22-9122

■若者応援相談会in平戸

- 11月14日(木) 11:00~16:00
平戸文化センター
商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

■よろず相談会

- (事業者の経営上の課題解決支援のための相談会です)
○11月15日(金) 10:00~17:00
田平町民センター
商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

■個別創業相談会(事前予約している人を優先)

- 11月13日(水) 10:00~16:00
平戸市役所3階小会議室
商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

■ハローワークin平戸市

- 11月1日(金) 10:00~15:00
平戸文化センター
○11月22日(金) 10:00~15:00
平戸文化センター
商工物産課商工新産業班 ☎22-9141

休日の一般ごみ受け入れ

- 受入日 11月4日(月・祝)
■受入時間 9:00~12:00・13:00~16:00
※12:00~13:00は受け入れできません。
■ところ 北松北部クリーンセンター
※指定袋入りでの搬入も手数料がかかります。
市民課生活環境班 ☎22-9121

暮らしに役立つ情報がここに

普段の生活に欠かせない情報を「お知らせ」

市税の納期限【12月2日(月)】

- 国民健康保険税 第6期
■介護保険料 第6期
■後期高齢者医療保険料 第5期
※口座振替日 11月27日(水)
この日に振替ができなかった場合は、12月12日(木)に再振替します。
税務課総務徴収班 ☎22-9115

延長・休日窓口

- 延長窓口
○実施日 毎週木曜日(平日のみ)
○延長時間 17:15~19:00
※必ず当日午後5時までにご予約ください。
○開設場所 平戸市役所1階③番窓口
○内容 マイナンバーカード、各種証明書の交付(住民票の写し、戸籍謄(抄)本、印鑑登録および印鑑証明書)
※証明の種類によっては、委任状が必要になる場合があります。

■休日のマイナンバーカード交付窓口

- とき 11月24日(日) 8:30~17:00
○ところ 平戸市役所1階③番窓口
※22日(金)午後5時までにご予約ください。
○内容 マイナンバーカードの交付申請および交付(各種証明書の交付はできませんので、ご注意ください)
市民課戸籍住民班 ☎22-9123

お知らせ
北松農業高等学校「農業文化祭」

- 北松農業高校では、恒例の「農業文化祭」を佐世保特別支援学校北松分校と合同で開催します。生徒が実習で栽培した農産物や加工品の販売、文化部の作品等の展示を行います。地域の皆さんの来校を心からお待ちしています。
○とき 11月17日(日) 午前9時30分~午後1時30分
○ところ 北松農業高校農場
○内容 実習で生産した農産物や加工品などの販売、作品展示
○注意事項
▼農場敷地内への入場は、午前9時20分からはなりません。
▼マイバッグの持参にご協力ください。
◎問 北松農業高等学校 (☎57-0511)

輪ンダフルホリデー @まつうら2024

- 火力発電所を一日開放しお楽しみイベントを開催します。
○とき 11月17日(日) 午前10時~午後3時
○ところ 電源開発(株)松浦火力発電所(松浦市)
○内容
▼発電所見学コーナー
▼パトカー・白バイ・レスキュー車の展示
▼救助工作車の展示・防火着付体験
▼スーパーカー展示
▼ネイル体験教室
▼工作教室
▼フワフワ遊具、ゲームコーナー
▼ステージイベント
①志佐中学校吹奏楽部
②平戸神楽
③松浦龍王太鼓
④仮面ライダーガヴシヨール
○料 金 無料(一部有料)
◎問 J・POWERジェネレーションサービス(株) (☎0656-72-1201)

求職者向け講習会

- フォークリフト運転技能講習
○対象 満18歳以上のハローワークへ求職登録している自動車運転免許証所持者
○定員 7人
○とき 11月27日(水) 12月6日(金)
○ところ (初日)平戸文化センター、(2日目)隣平戸市総合運動公園ライフカントリー
パソコン技能検定講習
○対象 離職中でハローワークへ求職登録している人
○定員 10人
○とき 11月27日(水) 12月12日(木)
○ところ 平戸文化センター
◎問 (株)ヒューマングループ (☎0656-37-8170)

目や見え方に関する相談会(長崎県立盲学校巡回支援教育相談会)

- 見えない、見えにくいこと困っている様子の子どもや保護者、教育・療育に関わる皆さんを対象に、個別相談会を実施します。遊びや発達、生活や学習などの悩みについてご相談ください。
○とき 12月4日(水)
①午前10時~
②午前11時30分~
③午後1時30分~
◎問 長崎県立盲学校 (☎065-882-0020)

- ところ 佐々町健康相談センター
○予約申込期限 相談日の3週間前
○申込方法 メールまたは電話でお申し込みください。
◎問 長崎県立盲学校 (☎065-882-0020)

安心 有利 簡単 建設業の退職金なら

建退共済制度

建退共制度は、建設現場で働く皆さんのために国が作った退職金制度です。国が定めた基準で計算して、確実に支払われるので安心・安全です。

6つの特長

- ▶国の制度で安全確実 ▶経営事項審査で加点
▶掛金が一部免除 ▶掛金は損金扱い
▶転職時は企業間を通算して計算 ▶電子申請方式で手続き簡単

☎(独)勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部 ☎03-6731-2866



10/1 Hirado City Photo News
乳がんの早期発見を目指して



10月の「ピンクリボン月間」に、平戸城、平戸オランダ商館、幸橋がシンボルカラーのピンク色にライトアップされ、乳がんの早期発見・早期治療の啓発に取り組む、「ピンクリボン ひらど・AI. AI. AI」主催の鑑賞会が平戸オランダ商館で開催されました。会長の山口幸代さんは「今年は啓発活動として会員の乳がん体験などを掲載したリーフレットにリニューアルしました。今後も検診受診、早期発見・治療を推進し、いのちを守る活動を続けていきたい」と述べました。

9/28 Hirado City Photo News
陶磁器から読み解く鄭政権



平戸文化センターで、鄭成功生誕400周年記念講演会「バーチャルトリップ鄭成功一族が見た景色」が開催されました。東アジアの英雄・鄭成功の生誕400周年を記念して、中野地区まちづくり運営協議会が、「伊万里からアジアが見える」の著者であり国立台湾大学芸術史大学院の坂井隆前教授を招き、考古学の観点から鄭成功一族の功績をたどりました。また会場の後方では、鄭成功記念館が「『国性爺』と『国姓爺』」と題し写真展を開催しました。

9/17~17/27 Hirado City Photo News
管弦楽の音色に触れて



平戸市内の小学校12校で、「スクールコンサート」が開催されました。来年度長崎県で開催される「第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭」の普及啓発事業として、プロオーケストラの生演奏を聴き一緒に合唱することで、小学生の芸術・音楽文化への関心を高め豊かな心を育むものとして企画されました。小学生の皆さんは、長崎OMURA室内合奏団の演奏や楽器の紹介など、興味しんしんで聴き入っていました。

9/15 Hirado City Photo News
秋の平戸で舞い踊る



亀岡公園と平戸港交流広場で、「平戸南風夜風人まつり～秋の陣～」が開催されました。このイベントは、平戸市内の踊りチーム「風神社中」が中心となって開催しているもので、今回で19回目を数えます。5年ぶりとなった今回は、全国から18のよさこいチームが出演しました。亀岡神社での前夜祭では7チームが、平戸港交流広場での本祭で全18チームが、秋の平戸で踊りを披露し、田助ハイヤ節の総踊りでまつりを締めくくりました。

10/5 Hirado City Photo News
平戸高校50年の歴史を偲んで



平戸高校で、「平戸高等学校創立50周年記念講演会」が開催されました。講演では、第64回全国高等学校サッカー選手権長崎大会優勝メンバーの前川和也さん(元サッカー日本代表)、青山達八さん(平戸市漁協)、浦上照彦さん(俳優)、田中幸治さん(平戸市教委)、当時の監督の西信幸先生、元監督の大久保明彦先生が登壇。全国の舞台に立った先輩たちの思い出や人生についての話と、それを聴いた生徒たちとの質疑応答で、会場は感動と笑顔に包まれました。

10/5 Hirado City Photo News
赤ちゃんや仲良くなろう！



田平町の子育てひろばトコトコでパパのためのベビーマッサージ教室が開催され、0歳児の赤ちゃんやパパ4組8人が参加しました。パパが話しかけながらマッサージすると、赤ちゃんは手足を動かしながら、気持ちよさそうに可愛い笑顔を見せてくれました。マッサージ後は育児の悩みなど、意見交換が行われました。また、マッサージ教室の間に、ママのおしゃべり会も開催され、同じ年の子どもを育てるママ同士で交流し、ゆっくりとした時間を過ごしました。

9/28 Hirado City Photo News
社会人スポーツの頂点へ



「日本スポーツマスターズ2024長崎大会」が開催され、平戸市総合運動公園赤坂野球場で、軟式野球競技の試合が行われました。この大会は、シニア世代のスポーツの祭典として開催されているもので、フェアプレー精神で競い合いながらスポーツに親しむことで、生きがいのある社会の形成、健全な心身の維持・向上につなげることを目的としています。期間中、各県の代表のチームが平戸市に集結し、熱戦を繰り広げました。

9/27 Hirado City Photo News
三味線・ピアノ・笛の競演



生月町博物館・島の館で、「島の館コンサート」が開催されました。平戸市では例年、地域資源PRのために教会などでコンサートを開催していて、来年度長崎県で開催される「第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭」の普及啓発を兼ねて企画されました。2人組ユニット「BenBenPoron」の安田勝竜氏(三味線)・夏川由紀乃氏(ピアノ)と、和太鼓デュオ「黒拍子」の祝丸-Norimaru-氏(小鼓・笛)の圧巻の演奏に、会場は大きな拍手に包まれました。

